

Press Release

2018年7月25日

報道関係各位

銀座農園株式会社
株式会社ユニリタ

銀座農園とユニリタ、果樹のリモートセンシングによる自律型農業ロボットの実用化開発に着手！ ～過酷な労働環境と減少の続く果樹農家を農業ロボットソリューションで支援～

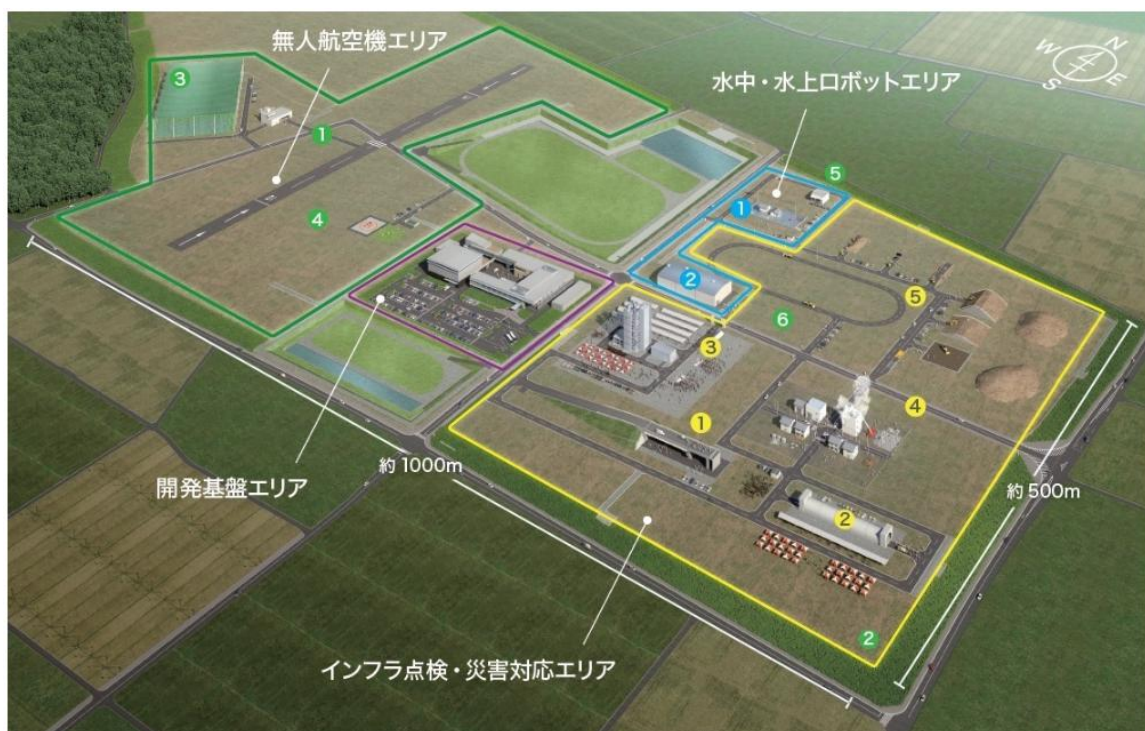
銀座農園株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：飯村 一樹、以下 銀座農園）と株式会社ユニリタ（3800：東証 JASDAQ、本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：北野 裕行、以下 ユニリタ）は、高齢農家が多い果樹産業を支援するために、人工知能（AI）による果樹農業データプラットフォームを構築し、リモートセンシングによる自律型ドローン&クローラー型農業ロボット、及びマニピュレータ系農業ロボットの実用化開発に着手、少人数でも大規模経営が実現できる果樹の農業ロボットソリューションを開発します。

この度の両社による共同開発は、福島県浜通りの産業再生を図る「福島イノベーション・コースト構想」の一環として、福島県南相馬市において福島県が推進するロボットを活用した地域復興実用化開発等促進事業に参画するもので、全国有数のフルーツ王国でもある福島県の果樹農家が抱える作業負担を軽減しつつ、高品質な果実の生産規模拡大に貢献するものです。

農業ロボットの領域において、両社の知見と地元企業や大学機関と連携し、以下の実用化開発を目指します。

- ・農場内の生育状況の可視化、土壌状況や温度環境の把握、データ化
- ・AIによる最適な営農アドバイス
- ・農業用車両の自律化制御システムの開発
- ・農業用ロボット（ドローン、クローラー）の企画・開発

【 福島イノベーション・コースト構想に基づき整備される「福島ロボットテストフィールド」 】



- ① 滑走路・滑走路付風格納庫 ② 広域飛行区域・通信塔 ③ 緩衝ネット付飛行場 ④ ヘリポート ⑤ 連続稼働耐久試験棟 ⑥ 風洞棟
⑦ 水没市街地フィールド ⑧ 屋内水槽試験棟 ⑨ 試験用橋梁 ⑩ 試験用トンネル ⑪ 試験用プラント ⑫ 市街地フィールド ⑬ 瓦礫・土砂崩落フィールド

※本施設は、南相馬市・復興工業団地内の東西約1,000メートル、南北約500メートルの敷地内に、「無人航空機エリア」「インフラ点検・災害対応エリア」「水中・水上ロボットエリア」「開発基盤エリア」を設け、実際の使用環境を拠点内に再現しながら研究開発、実証実験、性能評価、操縦訓練を行うことができる。
(出所：福島県商工労働部 ロボット産業推進室ホームページより抜粋)

本共同開発は、2020年度までの開発・実証実験を第1フェーズとし、福島県浜通り地区の梨農家への導入を目標としています。また、銀座農園とユニリタでは、本共同開発の成果をもとに、日本各地の果樹農家への導入と農業向けソリューションとしての製品化を目指していきます。さらには、減少の続く果樹農家の人材支援も視野に、新規就農者に対しても同ソリューションを提供していく予定です。

以 上

株式会社ユニリタについて

<http://www.unirita.co.jp/>

株式会社ユニリタ(以下、同社)は、業界業種を問わず大手1,200社以上のお客様のデータ活用とシステム運用を、自社開発のパッケージソフトウェア、ITサービス、コンサルティング、人材育成を通じ支援している。同社は、2018年度からの新中期経営計画において、新規事業として特定の業界に特化したビジネスプラットフォーム戦略を発表、そのひとつとして農業分野におけるリモートセンシングおよびデータ解析プラットフォームの開発に力を入れている。

福島イノベーション・コースト構想について

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/list275-1006.html>

原子力災害により産業基盤や雇用が失われた福島県浜通り地域等において、復興に不可欠な廃炉の推進を始め、ロボット開発・実証拠点や国際産学連携拠点(情報発信拠点(アーカイブ拠点)施設を含む)の整備等によるロボットやエネルギー関連産業等の新産業の創出と関連産業の集積、先端技術等を導入した農林水産業の再生、さらには、人材育成や研究者等の定着、住民帰還の促進につながるような周辺環境整備等を進め、世界の人々が矚目する地域再生を目指す構想。平成29年5月に改正福島復興再生特別措置法が公布・施行され、構想の推進が名実ともに国家プロジェクトとして位置付けられた。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

銀座農園株式会社

経営管理部 担当：秋山

TEL：03-6228-6565

E-mail：info@ginzafarm.co.jp

株式会社ユニリタ 広報IR室

TEL：03-5463-6384

E-mail：ir_info@unirita.co.jp

※本プレスリリースに記載の会社名、製品名は商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますのであらかじめご了承ください。